

令和2年2月1日（土） 定期練習会の様子です。

今回は、始めに小林市長にお越しいただき式典がありました。これは1月12日（日）に東京大学で開催された高校生ビジネスプラン・グランプリで審査員特別賞を受賞した金光学園高校生3人（3人とも白石踊会笠岡支部会員）による報告とメンバーのうち笠岡市民である吉實沙希さんへの文化特別賞の授賞式です。

彼らは白石踊の継承活動の一環として知名度向上を目指して「バーチャルアイドル白石舞」というプランを作りました。白石踊を3Dデータに変換する際の踊りには河田瑞恵女性部長の大きな協力がありました。

彼らが出場したこのコンテストは応募件数が日本最大級のハイレベルな大会です。本番での彼らのプレゼンテーションの様子は主催者HPに掲載されており、今後、毎年多くの高校生たちが閲覧しますので、白石踊の知名度の向上にもつながるのではないかと思います。



式典の後には、全体でブラブラ踊り、各自が習いたい踊りごとの小グループ練習、最後に全体での踊りを行いました。多くの小学生から高校生の若い世代の参加者がいました。



令和2年2月2日（日）には新年会を行ないました。

余興もあり、和気あいあいとした会となりました。本年も皆さんで楽しく盛り上げていきたいと思ひます。



以上